



一般社団法人

持続可能なモノづくり・人づくり支援協会（略称ESD21）

令和元年 ESD21会員総会

令和元年5月16日
於：「東桜会館」第二会議室



ESD21 令和元年度 会員総会

令和元年5月16日(木)「東桜会館 第二会議室」

● 18 : 30～20 : 00 (受付開始 : 18 : 10)

定数確認・議長選任

進行	監事	堀田茂雄
	監事 (議長)	堀田茂雄 佐土井有里)

開会宣言

1. ご挨拶

2. 議事

進行	監事	堀田茂雄
	代表理事	黒岩 恵

第一号議案 平成30年度活動報告及び会計報告

	代表理事	黒岩 恵
	会計担当 理事	石村正雄

第二号議案 平成30年度監査報告

	監 事	山田眞佐代
--	-----	-------

第三号議案 令和元年度活動計画案及び予算計画

	代表理事	黒岩 恵
	会計担当 理事	石村正雄

第四号議案 役員の就任・重任・退任

	代表理事	黒岩 恵
--	------	------

3. ご質問

4. ご挨拶

閉会宣言

	会 長	蛇川忠暉
進行	監事	堀田茂雄



ESD21の会員数

個人会員：93名 法人A会員：38社 法人B会員：12社
(1万円) (1口3万円) (1口10万円)

	H30.3.31		<平成30年度>		増減		H31.3.31	
			入会数	退会数				
個人会員	114		9	-30	-21		93	
法人A会員	47	61	+4	-13	-9	-11	38	50
法人B会員	14		0	-2	-2		12	
計	175		+17	-3	-32		143	

◆ H30入会法人A会員：

(株)中電シーティーアイ、(株)アークスジャパン

(有)トレンディ名古屋、小澤コンサルティング合同会社 $143/2 = 71.5$

◎ 定数確認 本日の参加 39件, 議決権委任67件 = 106 >





第一号議案（その1） 平成30年度活動報告

ESD21代表理事 黒岩 恵

特別企画事業 1

●平成30年度会員総会 <5/18>

平成29年度活動報告・平成30年度活動計画

平成29年度会計報告・平成30年度予算計画

理事・監事・評議員の新体制

総会報告資料：<https://www.esd21.jp/news/2018/05/30.html>

●特別講演会、懇親会 <5/18>

特別講演：「トヨタが進める自工程完結」

トヨタ自動車(株) 顧問・技監 佐々木眞一

講演 1：「AIビジネス最前線」

(有)来栖川電算 取締役 山口 陽平

講演2：「動き始めたミャンマービジネス攻防戦」

ESD21顧問(理事) 鈴木 明夫



●「事業イノベーション戦略会議」 <7/31>

【第一部】 LT(Lightning Talks)

司会：田村(理事) 講師(5分)：鈴木(明),佐土井,菅野,國島、
田村,田邊,山中,當仲,草野,ホンダロジコム

特別企画事業 2

●「事業イノベーション戦略会議」つづき

【第二部】今後のESD21の事業戦略の討議,発表

進行役：佐土井有里、吉田信人

- 1)法人会員との協業に関する提言
- 2)個人会員の活動協力について提言
- 3)本年度特別予算の公募による

研究会テーマ企画と提言

●9月会員例会と特別講演会<9/11>

会員講師 6 名：山口皓三、東 秀和、石神勝博、
岸田賢次、田中憲二、和澤功

特別講演：『～労働時間管理から生産性向上を考える～

「稼働対応労働時間制」の提案』

(一社)サービス産業革新推進機構 代表理事 内藤 耕



特別企画事業 3

●新年会&会員例会＜H31/1/21＞

会員講師6名：山中 誠二、早川 之尚、吉川 智久、菊池 敬明、
北村 修久、角谷 篤、河田 信

特別講演：IoT活用で進化する世界の「次世代ものづくり経営」
(公財)ソフトピアジャパン理事長 松島 桂樹

●第1回イブニングフォーラム＜7/2＞

テーマ：自動車産業の過去・現在・未来
～デジタル化時代のものづくりと自動車産業～
東京大学大学院経済学研究科

経済学部教授 藤本 隆宏



●第2回イブニングフォーラム＜12/19＞

テーマ：「リーンな車両開発プロセスへの挑戦、
デジタルエンジニアリングの活用」

元トヨタ自動車（株）

車両生技部車両情報管理室室長 根岸 孝年



テーマ事業:TPS/Lean 1

◎ 全社最適JIT経営研究会(わくわくJIT研)第三ラウンド(R3)

主査：河田信(名城大名誉教授) 副主査：野村政弘

● R3-1: H30年5月15日,名城大学天白

- ① わくわく現場事例：古川電機、マレーシア
- ② 取引情報リアルタイム化分科会
「物流・金流・商流」リアルタイム統合化
- ③ SCCC普及策 SCCC:サプライチェーン資金循環速度

● R3-2: H30年8月21日, (株)古川電機（岐阜工場）

- ① J I T 経営改善事例中間報告
- ② 取引情報リアルタイム化分科会中間報告
- ③ ESD21マレーシア講演会 (鈴木、河田、黒岩)

● R3-3: H30年11月19日,名城大学天白

- ① J I T 経営改善進捗：マレーシア、古川電機SCCC
- ② 取引情報リアルタイム化分科会:全銀ZEDI状況,
中小企業共通EDI, ESD21事業化, FinTech

● R3-4: H31年4月23日,名城大学天白

R3活動まとめ、一般社団法人設立提案（次ページ）

テーマ事業:TPS/Lean 2

●R3-4 第三ラウンド全体会議つづき

一般社団法人「SCCC・リアルタイム経営推進協議会」概要

<目的> SCCC（サプライチェーン資金循環速度）を良くする。

それによって我が国の生産性革命に寄与する。

<事業内容>

1. 取引決済業務のリアルタイム化
2. 生産工程管理、生産情報のリアルタイム化
3. SCCCの普及を含む財務分析と流れ創り指標の更新
4. 労働時間管理のリアルタイム化

◎TPS/Lean研究会「第6回TPS連続講座」

●TPS/トヨタウェイを楽しみながら学ぶ講習会

H31年2月1日 東桜会館（10:00~17:15）

○ 講演「本には書けないトヨタウェイとTPS」

ESD21代表理事 黒岩 恵

○「TPS/リーン方式 紙飛行機ゲーム実習」

（株）リーンランド研究所 代表取締役 鈴木雅文



テーマ事業: IT/CPS 1

◎勝ち残るモノづくり企業のイノベーションオープンフォーラム

H31 年3月22日、名城大ドーム前、後援：愛知県鉄工連合会ほか

1. 製造業初の業務密着型(TPSとIT)開発手法“ユニケージ”による
「社長が望む今から 誰でもすぐに出来るモノづくり工場の
最強改革をしませんか？」
 - ユーザー：協和工業（株） 代表取締役社長 鬼頭佑治
 - 開発：（有）USP研究所 代表取締役所長 當仲寛哲
2. 進化したアジャイル手法で開発した受発注業務のクラウド型
次世代EDIサービスで「コスト負担の削減」
「業務効率アップ」に貢献する事例紹介
 - (株)グローバルワイズEDIシステム部長 山下正博
3. 「デザイン思考の見える化」が経営革新と
事業拡大への第一歩
 - (有)木村デザイン研究所 代表取締役 木村 徹
(元トヨタデザイン部長、元名工大大学院教授)



テーマ事業: IT/CPS 2

◎「持続可能な IT 技術選択ポリシー」研究会(略称:SIT研)

主査:鈴木常彦 (ESD21理事/中京大学)

- ・ 目的:新技術の恩恵とリスク分析による技術との関わり方の考察
- ・ メンバー:15名、ESD21会員、学識経験者、顧問(稲垣名誉教授)
- ・ ゼミナール形式 (1回/2ヵ月、17時より、中京大学八事校)
平成29年度は5回開催、以下は平成30年度
- ・ 第6回: 6/27, 持続可能な社会と学習アーチと社会アーチについて
- ・ 第7回: 11/21, 第4次産業革命の恩恵を享受できる
持続可能な人財活用
- ・ 特別講演会: 12/11, 中京大学豊田校、共催: 中京大, TIC
小川あきみち『プロフェッショナル IPv6』を語る

◎「高速 BOM エンジン開発」研究会

法人会員の協和工業との協業で生産管理システム構築。生産管理スケジュール半自動作成機能と実績自動収集機能の構築。3月のESD21フォーラムで紹介。今年度はBOMとMRP計算を実装予定。

テーマ事業: IT/CPS 3

◎ 「アイデア創出ラボ」 研究会

主査：吉田信人（ESD21,ブラザーロジテック(株)）

- ・ 目的：アイデア創出手法を研究し、アイデアソン、ハッカソンなどのイベントの開催で地域企業が持つ「素材」の商品化をサポート。合わせてファシリテータとして技術の習得。
 - ・ 内容：オープンコラボレーションによる商品アイデアの創出
①アイデアソンイベントの開催 ②アイデア創出手法の研究
- H30/3/16：アイシン精機(株)の素材「ファインレボ」(昨年報告済)
 - H31/1/25：共催：クリエイティブビジネススペースコード
 - ・ 内容：名古屋木材(株) 開発の圧縮木材「リグノテクス(R), リグノフレックス(R)」を素材に多様な人たちによる創発により商品アイデアづくりの体験イベント



テーマ事業:国際 (ミャンマー) 1

●公開講座「ミャンマーの税務制度の最新情報とビジネス成功へのセカンド・オピニオン」名城大天白校

平成30年10月11日、名城大学と共同開催

講師：MVC社代表 中山さやか（米国公認会計士）



●「ミャンマーモノづくり・人づくりオープンフォーラム」

1. 基調講演： 「ミャンマーの最新労働事情」
Moe Yan General Services Co. Kyaw Htin Kyaw
2. 「ミャンマー人技術社員採用の体験談とミャンマー人技術者の来日感想と夢」 協和工業（株）代表取締役社長 鬼頭佑治
3. 「ESD21モノづくり人材育成研修事業概要とテイラワ経済特区進出企業の最新情報」 ESD21: 鈴木(明)、黒岩、竹内、國島



テーマ事業:国際 (ミャンマー) 2

●ミャンマー企業経営者との交流会<H31/3/6> JICA中部

名城大共催、JICA中部後援

1. ESD21のミャンマー経済発展への支援活動:
鈴木明夫 (ESD21顧問・理事)
2. ミャンマー日本人材開発センター(MJC)紹介と
ミャンマー視察団 16社の紹介:
タンタンアウング(MJCマネージャー)
3. JICAの中小企業・SDGS支援事業: 加藤寛史 (JICA中部)

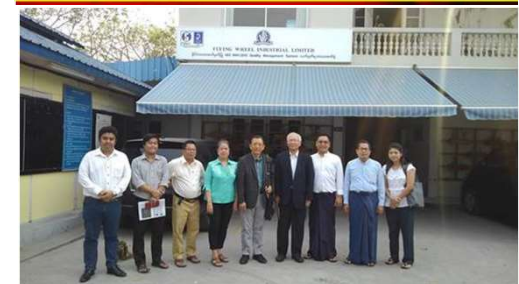


●ミャンマーミッション 「TPS/Leanセミナー」

講師候補10名程度によるマルチクライアント
TPS事業(座学と工場指導)の営業, 促進活動

1. ヤンゴン、H30/9 鈴木、竹内、國島、黒岩
2. マンダレー、ヤンゴン、H31/3 鈴木、黒岩

<特定テーマ新事業創出支援、先行投資案件>



特定プロジェクト

◎飯島町プロジェクト

ESD21会員の古谷様が 豊田市から南信州飯島町に転居し、田舎暮らし。
2015年ESD21の報告会などで、ESD21会員との交流から、飯島町プロジェクトに発展。 H29 年度は伊那食品、塚越会長との懇談会とESD21から、飯島町活性化の提案などのテーマで講演（藤井、和澤、黒岩）

●H30年11月 2, 3 日:飯島町訪問

参加者23名：ESD21,飯島町を作る会、飯島町
(1)ESD21：和澤、川北、鈴木(明)、黒岩、大鹿、
田邊、吉田、堀田、鈴木夫妻、古谷 (合計11名)
(2)新しい飯島町を作る会：宮下、那須野ほか
(3)飯島町：唐沢副町長、久保田課長、下條課長
座光寺商工観光係長ほか合計12名
マレットゴルフ、飯島町イベント(産業祭り)参加

●H31年2月 8, 9 日: 飯島町活性化提案に向けて、 先進成功自治体（佐久島）の視察調査。

ESD21:和澤,川北,山中,大鹿,浅田,野村 (6名)
佐久島を美しく作る会：鈴木(会長),田淵,伊藤





第一号議案（その2） 平成30年度会計報告

会計担当 理事 石村正雄

貸借対照表

一般社団法人 持続可能なモノづくり・人づくり支援協会

平成31年 3月31日現在

(単位:円)

資産の部

【流動資産】

現金及び預金

3,889,174

未収入金

257,000

流動資産合計

4,146,174

資産の部合計

4,146,174

負債の部

【流動負債】

未払金

44,424

流動負債合計

44,424

負債の部合計

44,424

純資産の部

繰越利益剰余金

4,101,750

その他利益剰余金合計

4,101,750

利益剰余金合計

4,101,750

純資産の部合計

4,101,750

負債及び純資産合計

4,146,174

<u>正味財産増減計算書</u>			2019年3月 31日
一般社団法人 持続可能なモノづくり・人づくり支援協会			
2018年4月1日 から 2019年3月31日 まで			
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)－(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費収入	3,685,000	3,935,000	-250,000
雑収入	1,262,000	1,079,500	182,500
受取利息	47	48	-1
経常収益合計	4,947,047	5,014,548	-67,501
(2) 経常費用			
事業費	3,595,505	2,528,960	1,066,545
委託費	60,000	10,800	49,200
会議費(会場費等)	1,575,895	1,702,804	-126,909
旅費交通費	1,436,920	440,000	996,920
講師謝金	167,055	122,506	44,549
その他 諸費用	355,635	252,850	102,785
管理費	2,398,035	2,320,849	77,186
理事報酬	0	0	0
職員給与・税理士報酬	793,200	793,200	0
事務所経費	391,932	396,036	-4,104
旅費交通費	288,800	328,000	-39,200
通信費・広告宣伝費	389,914	381,162	8,752
その他 諸費用	534,189	422,451	111,738
経常費用合計	5,993,540	4,849,809	1,143,731
当期経常増減額	-1,046,493	164,739	-1,211,232
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,046,493	164,739	-1,211,232
一般正味財産期首残高	5,148,243	4,983,504	164,739
一般正味財産期末残高	4,101,750	5,148,243	-1,046,493
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
III 正味財産期末残高	4,101,750	5,148,243	-1,046,493
			以 上



第二号議案

平成30年度監査報告

監事 堀田茂雄
山田眞佐代

監査報告書

「一般社団法人持続可能なモノづくり・人づくり支援協会」定款第 37 条に則って、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの事業年度について、下記要領により会計監査を実施した結果、決算書、会計帳簿、証拠書類等は、いずれも一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適法かつ正確に処理されており、当法人の財産の状態を正しく示しているものと認めます。

記

1. 日時 2019 年 4 月 24 日 (水)
午後 4 時 00 分～午後 6 時 00 分
2. 方法 メール会議方式
3. 出席者
石村正雄 理事、山田眞佐代 監事、堀田茂雄 監事

以上

2019 年 5 月 8 日

一般社団法人「持続可能なモノづくり・人づくり支援協会 (ESD21)」

監事 山田 眞佐代

監事 堀田 茂雄





第三号議案

令和元年度活動計画案 及び予算計画

代表理事 黒岩 恵
会計担当 理事 石村正雄

ESD21事業別2018年度実績と2019年度計画(案)				2019/5/16	
事業	2018年度計画	予算額	実施額	2019年度計画	予算案
特別企画事業	●平成30年度総会,特別講演会 ●会員例会 ●雑学大学、LT大会など	550 千円	382 千円 (支出953千円 収入571千円)	○令和元年度総会 ○特別講演会 ○会員例会 ○企画講演会、企画交流会(飯島町等)・工場見学等 (理事会で承認された新企画含む)	900 千円
TPS/Lean事業	●全社最適JIT経営研究会(わくわくJIT研) ●「TPS/Lean連続講座」 ○TPS/Agileソフト	500 千円	87 千円 (支出87千円 収入0 千円)	○わくわくJIT研究会 新設の(一社)SCGC・リアルタイム経営推進協議会との連携 ○「TPS/Lean連続講座」 ○TPS/Agileソフト	500 千円
IT/CPS事業	●ITオープンフォーラム ○新時代のITビジネス研究会 ●IT 技術選択ポリシー研究会 ●アイデア創出Labo(研究会) ○高速BOM開発(研究会)	650 千円	117 千円 (支出268千円 収入151千円)	○ITオープンフォーラム ○新時代のITビジネス研究会 ○アイデア創出研究会	600 千円
国際事業 (ミャンマー)	●ミャンマー交流会 ●ミャンマーオープンフォーラム ●交流会・人材育成支援研究会 ●SEDA交流、現地協力者研修ミッション派遣	750 千円	624 千円 (支出1164千円 収入540千円)	○ミャンマー調査研究会(ESD21M研) 1)オープンフォーラム、ビジネスセミナー 2)企業・団体・大学との交流会 及びミッション派遣(提携先SEDAやMJC-MABA他) ○ミャンマーTPS/リーン方式実践研究会(MTC) (提携先のG・G社やMJCとのTPS/Lean事業展開)	900 千円
工場見学 その他	○工場見学1～2回 ●交流／新企画	100 千円	0 千円 (特別支出枠／ 飯島町で実施)	特別企画事業へ移動	
小 計 1		2,550 千円	1,210 千円	事業費予算 合計 (一般管理費除く)	2,900 千円
＜2018年度に取り組んだ「変革に向けた先行投資(特別支出枠)での活動実績分＞					
特別支出枠での実績			実施額	2019年度については、特別支出枠は取りやめ、 特別企画事業として実施する。	
理事の啓発活動 ・実務研修等	理事による関連団体主催セミナーへの参加費等		102 千円	(企画内容と予算を申請し、理事会承認のうえで実施)	
ミャンマー新規 TPS/Lean事業 開発	ミャンマーへのESD21理事、関連企業からの研修講師要員派遣費等		881 千円		
公募による新規 研究会の補助	会員による事業戦略会議の中で提案・採択され開始した 「ESD21飯島町プロジェクト」での諸費用等		141 千円		
小 計 2			1,124 千円		
事業および特別枠支出 実施額合計(小計1+2)			2,334 千円		

2019年度予算案

2019/5/16

一般社団法人 持続可能なモノづくり・人づくり支援協会

2019年4月1日 から 2020年3月31日 まで

		2019年度予算	参考: 2018年度実績	差 額 (予算-前年)	備 考
1、事業活動収益	(1) 会費収入	3,800,000	3,685,000	115,000	会員増目標
	(2) 雑収益	1,200,000	1,262,047	-62,047	セミナー参加費、懇親会参加費等
	事業活動収益 合計	5,000,000	4,947,047	52,953	
2. 事業活動費用	(1) 事業費支出				
	①委託費	100,000	60,000	40,000	
	②会場費(会場費・設備費等)	1,600,000	1,575,895	24,105	セミナー／懇親会場費
	③旅費交通費	600,000	1,436,920	-836,920	海外渡航費含む
	④講師謝金	200,000	167,055	32,945	
	⑥その他 諸費用	400,000	355,635	44,365	
	事業費支出 小計	2,900,000	3,595,505	-695,505	
	(2) 管理費支出				
	①理事報酬	-	-	-	
	②職員給与・税理士報酬	793,200	793,200	-	
	③事務所経費	395,000	391,932	3,068	
	④旅費交通費	350,000	288,800	61,200	
	⑤通信費・広告宣伝費	390,000	389,914	86	HP維持費含む
	⑥その他 諸費用	500,000	534,189	-34,189	
	管理費支出 小計	2,428,200	2,398,035	30,165	
	事業活動費用 合計	5,328,200	5,993,540	-665,340	
当期経常増減額		-328,200	-1,046,493		
	先期繰越金額	4,101,750	5,148,243		
	次期繰越金額	3,773,550	4,101,750		



第四号議案

役員の退任・新任・重任(案) 報告

代表理事 黒岩 恵

令和元年6月1日付登記(案)

■ 退任

理事 山田健人,大坪啓二,柘植敏行,田村耕一,大森勇
(以上5名)

監事 堀田茂雄

■ 新任

理事 堀田茂雄, 吉田信人,高坂 匠,國島正浩,田邊正紀,
川路義隆 (以上6名)

■ 継続

理事 (重任) 黒岩 恵,鈴木明夫, 石村正雄,
山中誠二, 佐土井有里, 當仲寛哲、鈴木常彦、
萩原智昭、大鹿秀正, トウトウフライング
(以上10名)

監事 山田眞佐代



ご質問、ご意見

ESD21設立10周年記念特別講演会

共催：名城大学経済学部、

1. **日時**： 令和元年7月2日（火） 14：00～17：30(受付13時)
2. **場所**： 名城大学天白キャンパス S202号室
3. **定員**： 230名 参加費：無料
4. **プログラム**： コーディネート/進行 ESD21顧問・理事 鈴木明夫
＜代表挨拶＞ ESD21代表理事 黒岩 恵

<特別講演（各60分）>

- **竹村亞希子 氏** 「最古の帝王学—易經に学ぶリーダー成長論」
- **磯谷智生 氏** 「モノづくりの心を歴史から学ぶ」
—働き方改革は働く心構えと働きがいも大事—
—休憩（20分）—
- **蛇川忠暉 氏** 「情報革命（I O T）時代の経営の在り方」
～かつての"Toyota Way"と"i-Toyota vision"の進化による
経営の在り方について～

- 5.特別講師を囲む懇親会:** 18:00~20:00



一般社団法人

持続可能なモノづくり・人づくり支援協会（略称ESD21）

ESD21会員総会 閉 会

ありがとうございました。